

## ◀ 注意事項 ▶

1. 試験開始時刻を間違えないように注意してください。時間に遅れると原則受験できません。
2. 受験者は、試験開始時刻までに入場し、指定された席につくこと。
3. 受験するときに持参するもの。

- (1) 受験票
- (2) 筆記用具
- (3) そろばん
- (4) 氏名、生年月日、のいずれも確認できる身分証明書（運転免許証、旅券（パスポート）、社員証、学生証など）。ただし、小学生以下の方は必要ありません。

### 4. 答案記入上の注意

- (1) 答は、定められた欄の中に、はっきりと書くこと。
- (2) 答の1の位又は円の位以上には、3位ごとにコンマ「,」を付けること。
- (3) 無名数の答は、次の例のように書くこと。  
(例) 0.25 1,427.39 2,905,406
- (4) 端数処理をした無名数の答は、次の例のように書くこと。  
(例) 小数第3位未満の端数を四捨五入したとき。

そろばん面

答

0.4595 .....0.460    0.46

5.2004 .....5.200    5.2 (5.20 とは書かないこと。)

- (5) 端数処理をしなかった無名数の答は、次の例のように書くこと。

そろばん面

0.45 .....0.45 (0.450 又は .450 とは書かないこと。)

5.2.....5.2 (5.20 又は 5.200 とは書かないこと。)

- (6) 答を縦に書いたり、二段に書いたりしないこと。
- (7) 答を書き直す場合は、その答の全部を横線で消して書き直すこと。
- (8) 答を書き直す場合は、定められた欄の中に書けないときには、欄外に書いて、答の頭にその問題の番号を○又は( )で囲むか、その欄又はその問題と矢印で結んで書くようにすること。
- (9) 答を二つ以上書いたり、同じ数字やコンマ、小数点でも二重に書いたり、なぞったりしないこと。
- (10) コンマや小数点は、数字の間に書き、数字に触れたり、数字に重ならないようにすること。

### 5. その他の注意

- (1) 計算開始の合図があるまでは、文鎮・下敷きなどを用いて、計算の準備をしないこと。
- (2) 計算開始の合図があるまでは、問題用紙を開かないこと。
- (3) アラーム時計を使用するときは、音を出さないようにすること。
- (4) 携帯電話の電源は完全に切れるようにしておくこと。